

第42回全日本少年サッカー大会 大阪府大会 中央大会 レギュレーション

大会名	第42回全日本少年サッカー大会 大阪府大会 中央大会
主催	公益財団法人 日本サッカー協会 公益財団法人 日本体育協会 日本スポーツ少年団 読売新聞社 一般社団法人大阪府サッカー協会
都道府県大会特別協賛社	YKK 花王
都道府県大会協賛社	日本マクドナルド 日清製粉グループ 日清オイリオグループ ゼビオ
開催協力	モルテン
中央大会日程	11/23 11/24 11/25 (予備日12/1)
中央大会会場	11/23J堺 11/24J堺 11/25万博協会G 予定 (12/1J堺)
中央大会参加費	1チームにつき5,000円を中央大会初日に徴収する。
中央大会抽選会	未定
組み合わせ抽選	代理抽選を認めます(代理抽選を希望の場合は事前連絡必要)
中央大会競技方法	トーナメント方式と上位4チームによるリーグ戦で実施。 学校行事等で時間変更希望する場合は以下の場合のみ認める。 ひとつの学校の生徒で構成されているチームでその学校の行事で時間変更を希望している場合、学校側から生徒宛に配布されているプリントを抽選会に持参すること。 抽選会の際に委員の許可が出た場合認める。(たくさんのチームの希望が出た場合認められない場合があります)
中央大会出場チーム	32チーム (全日リーグの結果を反映させた形で地区代表を決定)
上位大会	大阪府大会上位2チームとその選手は全日本大会本大会への出場権を有する
競技時間	試合時間は40分(20分-5分-20分)とする
競技人数	8名 (試合開始時に6名以上で試合成立とする) 一方のチームが6人に満たない場合は試合を開始しない。
参加資格	移籍に関しては同一大会に参加している選手の同一大会の出場は認めない。ただし、転居などの理由で4種委員長の認めた選手に限り出場は認める。(全日リーグと中央大会は同一大会とみなす)
競技規則	(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」最新版に準じ、これ以外の部分は、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」に準ずる。
警告	大会期間中(中央大会)、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。
退場	退場を命じられた選手は最低次の1順目の1試合を出場停止とする。但し規律委員会にかかる場合は規律委員会の決定に従う。
メンバーチェック	試合開始30分前までに本部で【選手証(カラーコピー可、電子登録証カラーコピー可、web画面コピー不可)】【メンバー表】【申し送り】のチェックを行う
アンダーシャツ	上着の袖の下から見える場合袖の主たる色と同色であることとする。
アンダーパンツ	パンツ下から見える場合パンツの主たる色または裾と同色であること、またパンツの主たる色と裾の色が別色の場合チームでどちらかを選び統一していることとする。
背番号・胸番号	胸番号・背番号のないユニフォームでの出場は認めない。
ユニフォーム	FPは正・副2セット必要(副ユニフォームのピブスは認めない、正・副ともに背番号、胸番号が必要) GKは正・副ともにFPと別色の2セット必要(GKユニフォームのピブスは認めない、正・副ともに背番号、胸番号が必要) ベンチ選手と指導者はユニホームと同色のウェアは着用できない(ピブスや別色のウェアで対応すること) GKがFPとして出場する場合、又は、逆の場合の背番号は固有番号で有れば、必ずしも一致しなくてもよい。(正副の番号は一致しなくてもよい) アンクルガード、テーピング等をソックスの上に着用する場合は着用するソックスの部分と同色のみ認める
選手交代	ベンチ入りメンバーは指導者3名と登録選手のみ、交代の人数制限なし ベンチ入りメンバーの中で人数制限なく自由な交代ができる(主審の許可を得ず交代ゾーンから行う) GKが交代する場合は主審の許可を得る
審判	主審は3級以上、副審、4審は4級以上で行うこととする。 ユース審判員に関しては協会派遣の場合及び、アクティブ登録を行い指導を受けた審判員の主審、副審、4審を認める。通常のユース審判員は認めない。 正規の審判服を着用すること(アンダーシャツ・アンダーパンツは同色のみ認める) 審判証(写真貼付き)、ワッペンの不携帯で審判を行うことはできない(電子登録証のカラーコピー可)
PK方式	3人制で行う(両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで、交互に順序を変えることなく、キックは続けられる。)
延長戦	準決勝、決勝の3試合に限り5分ハーフの延長を実施する。それでも決着がつかない場合はPK戦とする。
その他	負傷者については各チームにて対応し、主催者、主管者及び会場責任者は一切の責任を負わない 中央大会日程のバス日は従来通り出来ないこととする。 大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入していること 本レギュレーションは適宜改訂、改善をしていくものとする